No. 12
例会日　２０２２年１０月４日　第１６８０回例会

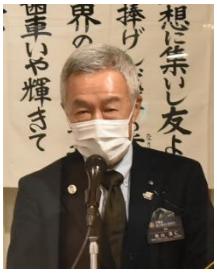
三条北ロータリークラブ週報

ジェニファー・ジョーンズ　RI 会長「イマジン　ロータリー」
第 2560 地区：髙橋英樹ガバナー「再生・新生・共生」
三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」

会長：松山浩仁　幹事：武田恒夫　ＳＡＡ：齋藤孝之輔
●例会日：火曜日　１２：３０～１３：３０　●例会場：三条ロイヤルホテル　TEL 0256-34-8111

◆本日の行事：「髙橋ガバナー公式訪問」
（オンライン訪問）
◆本日の出席：５５名中３６名
◆先々回の出席率：５５名中４５名 81.82%
（前年同期 74.14%）
◆本日のゲスト：
第 2560 地区
ガバナー　髙橋 秀樹 様（新潟 RC）
第 2560 地区第 4 分区
ガバナー補佐　渡邉 喜彦 様（巻 RC）
I･M 実行委員長　杉山太三郎 様（巻 RC）
◆本日の記帳(敬称略)：
三条 RC 山田富義、荻根澤隆雄、中村和彦
◆先週のメークアップ(敬称略)：
9/16 吉田ＲＣ　樋口　勤
9/20 地区大会実行委員会　石黒隆夫
石川一昭、金子太一郎、大野新吉
福岡信行、齋藤孝之輔、宮川雄一郎
9/20 分水ＲＣ　樋口　勤
9/21 三条ＲＣ　樋口　勤、田中耕太郎
9/22 第 6 回ゴルフ大会　１４名
9/26 三条南ＲＣ　樋口　勤、田中耕太郎
9/27 地区大会記念ゴルフ大会　１９名
9/29 三条東ＲＣ　石川友意
＊本日の配布書類等
・ガバナー月信 9 月号（閲覧）
・週報 No.1678

会長挨拶：松山浩仁 会長



みなさん、こんにちは！

本当は元気ですかー！と大きな声がけしたいところでしたが心臓の弱い方がいらっしゃるといけないので差し控えたいと思います。アントニオ猪木さんが先日お亡くなりになりました。またその前日には落語家の三遊亭円楽さんが亡くなられました。円楽さんは 72 才、猪木さんは 79 才という事でした。今の発達した医療技術を思えば、70 代で亡くなるのは早い気がします。また猪木さんは三条市の名誉市民であるジャイアント馬場さんと共に昭和のプロレス界をけん引して来られました。お二人のご冥福をお祈りします。

さて今日はオンラインではありますが髙橋ガバナーの公式訪問という事で前回に続いて渡邉ガバナー補佐と杉山 IM 実行委員長にお越しいただいております。後ほどご指導をよろしくお願い申し上げます。

もう一つ、明るい話題を。昨日最終戦、最終打席でヤクルトの村上選手がホームランを打ち王さんの持つ日本人ホームラン記録を塗り替えました。そして史上最年少の三冠王記録もつくりヤクルトのリーグ優勝にも大きく貢献したとお思います。またスポンサーからも 3 億円の家をプレゼントされるという事で本当におめでとうございます。パ・リーグは最終戦までもつれてオリックスが逆転優勝しましたがヤクルトは早々とリーグ優勝を決めていました。2 位 DeNA と 3 位の阪神までがクライマックスシリーズに進むのですがなんと 3 位阪神は負け越しているんですね。それでクライマックスシリーズに勝って日本シリーズに進出となると凄い下剋上になりますがにわか阪神ファンとしては密かに阪神を応援しています。

幹事報告:武田恒夫 幹事

・髙橋ガバナーより、「公式訪問の御礼」
　「地区大会に於ける選挙人の『信任状』およびクラブ会長への『委任状』についてのお願い」
　「国際ロータリー オーストラリア・メルボルン大会参加のお願い」
・日本事務局より、ロータリーレートについて 10 月より 1ﾄﾞﾙ＝145 円(現行 139 円)

ロータリー財団 BOX

１０月４日現在累計　１２８，０００円

米 山 奨 学 ＢＯＸ

１０月４日現在累計　８７，０００円

髙橋ガバナー公式訪問を祝してロータリー財団ＢＯＸ・米山奨学ＢＯＸを回しました。
ご協力ありがとうございました。

ス マ イ ル ＢＯＸ

１０月４日現在累計　２３２，０００円

第 4 分区ガバナー補佐 渡邉喜彦様、IM実行委員長 杉山太三郎様よりご協力いただきました。

松山 浩仁 君　髙橋ガバナー、本日はご指導のほど宜しくお願いします。
　村上選手、56 号オメデトウ！
米山 忠俊 君　髙橋ＧＢ公式訪問歓迎して、渡邉第 4 分区ガバナー補佐様、杉山第 4 分区パストガバナー補佐様、本日はご苦労様です。
石黒 隆夫 君　髙橋秀樹ガバナー本日は三条北ロータリークラブ公式訪問にお越し頂き誠にありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。
　先日の事務所開所式でも、お花やご祝辞大変ありがとうございました。
外山 晴一 君　渡邉ガバナー補佐、杉山ガバナー補佐スタッフ、本日は宜しくお願いします。
渋谷 義徳 君　渡邉ガバナー補佐、杉山補佐スタッフ、本日はよろしくお願いします。
森　 宏　 君　髙橋ガバナー公式訪問を歓迎して。
武田 恒夫 君　本日はよろしくお願いします。
吉田 文彦 君　髙橋ガバナー補佐の公式訪問ありがとうございます。ご指導よろしくお願いします。
石川 勝行 君　本日は髙橋ガバナーどうぞ宜しく御指導お願い申し上げます。
落合 益夫 君　ＢＯＸに協力。
齋藤孝之輔 君　公式訪問を祝して。
石川 友意 君　髙橋ガバナー公式訪問、ご指導よろしくお願い申し上げます。
石川 一昭 君　ＢＯＸに協力します。
佐藤 義英 君　ＢＯＸに協力!!
外山 裕一 君　ＢＯＸに協力。
羽賀 一真 君　髙橋ガバナーを歓迎して。
田中耕太郎 君　ＢＯＸに協力です。
渕岡　 茂　 君　宜しく御指導下さい。
長谷川哲昌 君　髙橋ガバナーを歓迎して。

本日の行事 ： 髙橋ガバナー公式訪問

オンライン公式訪問
Zoom スクリーン映像

渡邉喜彦ガバナー補佐　杉山太三郎 IM 実行委員長

進行：渡邉喜彦ガバナー補佐

次 第

11：00～11：04	松山会長挨拶
11：04～11：06	参加者紹介
11：06～11：26	髙橋ガバナー講話
11：26～11：51	クラブ協議会
11：51～11：56	その他
11：56～12：00	閉会のまとめ

ガバナー講話

公式訪問でお伝えしたいこと

国際ロータリー第 2560 地区 2022-2023 年度ガバナー　髙橋 秀樹 様

通常のガバナースピーチのメニュー

臨時メニュー　8.5 県北豪雨災害への対応の経緯

1　RI会長の年度テーマ
2　規定審議会で改訂された事柄
3　RI理事（佐藤芳郎氏）からの伝達事項

ガバナーの責務としてお伝えしなければならないこと

4　私からお願いしたいこと

①最近読んだ本で印象的だったこと
②最近聴いた講演で印象的だったこと
③この２年間の当地区で最も印象的だったこと

臨時メニュー　8.5 県北豪雨災害への対応の経緯

1　8月4日(木)　第一分区各クラブへ警報への注意喚起

2　8月5日(金)　第一分区ガバナー補佐(10:17)と各クラブ(10:27)に宛てお見舞いと支援連絡の要請

3　8月5日(金)　**被災地のクラブ（中条胎内RC、村上岩船RC）の出動**

4　8月6日(土)12:52 **現場から連絡、支援相談**
15:04 上記以外の第一分区各クラブにガバナーから補佐経由で支援要請

5　8月8日(月)13:52　**地区**から緊急資金援助
(上記２クラブに各20万円)

6　8月8日(月)夕方　**第一分区のクラブ**からの飲料水支援（120ケース）3

7　様々なクラブの支援

・中条クラブ　大量の雑巾を被災地に提供。
土嚢袋1600枚　9/7(水)胎内市役所災害対策本部へ
9/8(木)関川村防災センターへ

・村上クラブ　支援金100万円を村上青年会議所へ

・いくつかのクラブから支援金の集約について問い合わせ
9/11開催の地区諮問委員会で検討・了承
9/12~16 第一分区に要支援情報の確認

8　9/20(月)　**第２～７分区の全クラブに支援金お願い**：10月末日締切
・支援金は、被災地域の佐藤真バストガバナーに運用して頂きます。

9　今後
・復旧・復興作業状況の情報収集と必要な支援を継続的に検討
・**ロータリー地域協働ネットワークセンター**の活動

14

ガバナーの責務として地区の各クラブに伝えなければならないこと

1　RI会長の年度テーマ

IMAGINE ROTARY
イマジン　ロータリー

※国際協議会でテーマ発表時のビデオ視聴

未来のロータリーの姿を想像し、その実現のために行動する

15

ガバナーの責務として地区の各クラブに伝えなければならないこと

2　規定審議会で改訂された事柄

3年に1度開催される。
世界中のロータリークラブに適用される規則が追加、修正される。
今年4月に開催された。

・**ローターアクト**は今年度から国際ロータリーの正式メンバーになります。
・ロータリーの会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有するという要件が廃止されました。**正会員はどのクラブに対しても入会候補者を推薦できる**ようになります。
・標準ロータリークラブ定款の第三奉仕部門が改正され、**「地域社会における積極的平和を目指す」**という文言が加えられました。

16

ガバナーの責務として地区の各クラブに伝えなければならないこと

3　RI理事（佐藤芳郎氏）からの伝達事項

去る7月1日、グランドプリンスホテル高輪にて行われたガバナー・元・次期ガバナー懇談会において、RI理事である佐藤芳郎氏（岡山南RC）から、RI理事会の内容が紹介されました。以下の事柄が強調されました。

(1) RI会長ジェニファー・ジョーンズ氏の強い要請：**ポリオ根絶**活動をやりぬく。
★アフガニスタンとパキスタンまで減ったはずだったのに、
今年になり、モザンビーク、マラウイ、USニューヨークで感染者発生！！！
★10月24日ポリオデーを盛り上げる。
RPIC（Rotary Public Image Coordinators）
ロータリー公共イメージコーディネーター
活動計画をサイトに入力　　入力がないと督促がくる
優れた取り組みはR研究会（11月）で紹介

17

(2) DEI（Diversity,Equity and Inclusion 多様性、公平さ、インクルージョン）

(3) 地域化(regionalization)とgrow Rotary

(4) 7重点分野の活動を活性化させる。
平和の推進、疾病との戦い、水と衛生、教育の支援、母子の健康、地域経済の発展、環境の保護
災害支援もこれらに準じる扱い

(5) 各地区で革新的クラブをつくる。

(6) クラブと地区で成長のための戦略をたてる。

(7) **ロータリーファミリー**の交流を活発化する。

(8) ITやバーチャル活用する。

(9) クラブ運営や奉仕活動を効率化する。

(10) ゲイツ財団との契約は無事継続。

18

4　私からお願いしたいこと

①　最近読んだ本で印象的だったこと

田中久夫著『ロータリークラブに入ろう！』
幻冬舎ルネッサンス新書、2021年、70ページ

※田中久夫氏　2014-15　高崎RC会長
2017-18　第2840地区（群馬県）ガバナー
国際ﾛｰﾀﾘｰ第1地域ﾛｰﾀﾘｰｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ補佐

19

僕（＝田中氏）が地区ガバナーになることが決まったとき、先輩ロータリアンの弁護士先生MH氏が僕に優しく言ってきた。彼の胸にはいつも弁護士とロータリーの二つのバッチが付いている。
彼はこう尋ねてきた。
「君は、この二つのバッチのうちどっちが大切かわかるかい？」
……相手は弁護士先生だ、商売上の弁護士バッチのほうが大切に決まっているだろう？
彼は続けて言った。
「弁護士バッチは自分の努力次第で付けることができる。でもロータリー・バッチは誰かの推薦と皆の承認があって初めて付けられるモノなのだよ。だから、ロータリー・バッチは、君が立派な社会人であることを証明してくれる大切な証明書なんだよ」

ロータリアンである意味を改めて考え、誇りをもつ

20

②　最近聴いた講演で印象的だったこと

・あるロータリー関係の研修で、4か国（ミャンマー、バヌアツ、ラオス、ブータン）の子供たちにワクチン（**ポリオ**、はしか、百日咳、破傷風、結核、ジフテリア）を提供するために、廃品リサイクルの収益を寄付する事業を行っている方の話を聴きました。

・1990年代に活動を始めた団体で、2021年度の支援額は116,417,060円にもなったそうです。

・誰でも参加できる素晴らしい活動だという印象を受けました。

・しかし、この講演では、WHOのことやゲイツ財団のことは何度も言及されながら、**残念ながらロータリーのポリオ根絶活動のことは一度も口にされることはありませんでした。**

ロータリーのポリオ根絶活動

☆1979年以来途切れずに継続
☆総額21億米ドル以上（2863億円）
☆122ヶ国、30億人以上の子どもたちにワクチンを投与
☆個々のロータリアンがお金で寄付するだけでなく、
現地でワクチン投与に直接従事する活動や環境整備も展開

もっとロータリークラブのことを周囲の人に知ってもらう

22

③　この2年間の当地区で最も印象的だったこと

・**2つのクラブが解散。**

・なぜこのような事態に至ったか。

・これからどうしていけばよいのか。

・地区運営方針「**再生、新生、共生**」

交流を深め、援け合って共生する地区になる

松山 浩仁 会長

こんにちは、三条北ロータリークラブ会長の松山です。高橋ガバナー、本日はよろしくお願いします。

まずもって臨時メニューの豪雨災害による支援金に関しては三条クラブさんからのお声がけもあり既に 20 万円の支出を決めています。その後、地区から要請がありましたので今後地区へ送る手はずになっています。

三条北ロータリークラブは三条クラブさんのスポンサーの下、パストガバナーの故中條耕二さんを初代会長に三条市で 3 つ目のクラブとして 1986 年に 26 名でスタートしました。過去には会員数が 70 名を超えた事もありますが現在は 55 名、内女性会員は 2 名です。私は 37 代目になりますので間もなく 40 周年を迎えます、また米山忠俊さんがガバナーエレクトに選出されております。

今年度のクラブスローガンは「service & enjoy」進化するロータリー！として高橋ガバナーの『「再生」へこたれない「新生」進化する「共生」助け合う』の一部を引用させていただきました。新型コロナウイルスが蔓延しだしてから 2 年以上が経ち数々の事業や活動が中止や延期に追い込まれてきました。今年の 8 月には新潟県では BA.5 特別宣言が発令され三条の他のクラブは軒並み例会を中止しました。しかし私たちのクラブは経済を足踏みする事なくクラブも進化していきましょうという事で 1 度も例会を中止せず続けてきました。これからも色んなケースに遭遇するかと思いますが臨機応変に対応し進化していきたいと思います。

最後に 1 つお聞きしたいのですがどこのクラブでも会員増強が重要課題になっていると思いますがガバナーは何名くらいの会員数が適正だと思いますか？

髙橋 秀樹 ガバナー

ご質問をいただきましたので、そこから始めたいと思いますが、おっしゃる通りだと思います。クラブを増やせ増やせってＲＩは言いますが､1 つの町の中にたくさんのクラブを作って、会員の取り合いをして果たしてどれほど生産的なのかとちょっと疑問に思うところであります。闇雲にクラブの数そのものを増やすことよりも、それぞれの既存のクラブの内実を充実させた方がいいんじゃないのかなあというのは、私も一部共感するところであります。それで国際ロータリーの方も恐らくわかってないわけではないと思うのです。それで革新的クラブというのは何かと言うと、今までのタイプのロータリークラブのあり方ではロータリークラブに入ることがなかったような、あるいは入ることができなかったような人達が入れるような例会スタイルのクラブを作って下さい、という意味らしいのです。例えば E クラブといった Web 上でだけ例会を持つ形態や、全く地域限定されないパスポートクラブ、これも事務所はあることはあるんだけれどもそこに定期的に人が集まることをしないような形のクラブであるとか、そもそも月当たりの例会開催が毎週というのが撤廃されてしまったので、色々なやり方が出来るだろうと、それで今までのような運営方法とは全く異なるようなクラブであれば、その既存のクラブの会員さんの増強にかち合わずに新たなクラブを作ることができるんじゃないかということのようです。今までと同じタイプの伝統的なスタイルのクラブを更にどしどし増やそうっていうのは、ちょっと私も無理があるのかなという気がします。国際ロータリーの方で言っいてる革新的クラブを作れというのは何かそういうこととはちょっとずれるみたいで、もちろん日本とは別の国でこれからロータリーが浸透していくようなところでは、新しいクラブをどんどん伝統的なスタイルで作ればいいと思うのですが、日本のようなしかも一つの町の中で複数の伝統的なロータリークラブがあるようなところでは、伝統的なクラブを新しくまた増やすことよりも、もし増やすとしたら今までのやり方と全く異なるタイプの新しいクラブを作

れるようならば作れということなんだと思います。繰り返して言うことになりますが、伝統的なクラブをまた新たに一つ作って会員の取り合いをしろということでは、恐らくないんだろうなと思います。

次に適正会員数ということですが、ご存知のように伝統的なスタイルでは、一つのクラブが創設される時には 20 名というのが最低限の目安になっています。ただし、20 名だと様々な資金を集めたり、例会を運営したりする時にやはり色々お金が集まりにくくて活動が苦しいということが起きてくると思います。それで、この件についてはガバナー補佐の渡邉さんにもお考えがある様で、30 人を超えればクラブ運営もある程度安心して進めることができるようになるという風に、渡邉さんもよくおっしゃいますが私もそれに賛成です。30 名はやはり欲しい、最低限として。そこからどれくらいかっていうことになると、40 名 50 名 60 名くらいまでは和気藹々とできそうな気がしますが、それ以上になるとやはり同じ会員なのに顔を知らない人や、あまり話したことがないまま入会して去って行ったみたいなことも出てくるかと思いますので、やはり 30 から 60 くらいが丁度手の内に入る良い規模なのかなあという風に、7 月から公式訪問を行いいろいろなクラブさんを拝見させてもらって私が感じているところです。ただし、同じ 30 名同じ 40 名同じ 50 名でも、その構成内容によって将来が大きく変わるということは気をつけなければいけないと思います。40 名 50 名くらいで顔見知りで丁度いいなあと思っていても、あまりにもベテラン会員さんの比率が高いと、将来的にクラブを続けていくことをすごく心配しなければいけなくなるので、そのベテラン会員さんに引っ張ってもらいつつ中堅若手がそれなりの人数いるようにしていないと、将来的に困ることと思います。その辺りが寧ろ重要なことで、客観的な数そのものよりも、30 名さえ超えていればその後はその中の比率はどうなってるのか、どういう構成内容になってるのかというのに気をつけなければいけないことなんじゃないかなと、私が今のところ感じています。

それで 55 名の会員さんの中でざっと名簿を拝見しましたが、昭和 40 年以降にお生まれになった方が 18 人で、昭和 50 年以降にお生まれになった方が 4 名おられるように現況報告書を拝見しました。それでこういった層の方々をこれから増強していけたらいいかと思います。昭和 40 年以降にお生まれになった方が現在 55 名中 18 人ですから 32%かと思います。今後ぜひなかなか難しい面もあるかと思いますが、それに年齢よりもやはりその人が クラブにとってふさわしいか人とかどうかというのがまずは入会基準にはなるかと思うのですが、できることからそういった将来へつないでいくということも考え、年齢層のことも気にかけていただけたらと思います。55 名中女性会員が 2 名いらっしゃるということでありますが、地区の平均 7%くらいですので、これについてもできますことなら努力していただけたらと思うところであります。

まずご質問いただいたことについては、私の今感じてることとしてはこのようなお答えになります。革新的クラブの新設についての塩梅でしたり、適正会員数はどれくらいか、さらに踏み込んで適正会員数の中で更に会員の構成はどうなっているべきかという 3 点に分けてご質問に答えさせていただきました。

その他に現況報告書を拝見して気になったところでございますけれども、48 ページのところにあります未来応援プロジェクト、クリスマスケーキのプレゼントであるとか、非常に大きな人材育成のプロジェクトの一環としてなさっておられるというようなことについてはこの前三条クラブさんから説明に来られた会員さんからも聞いております。このような活動を継続的になさっておられるのは大変素晴らしいことでございますので、是非今後も続けていただけたらと思います。

その他にも図書館への支援でしたり、その他地域に対する奉仕活動、あるいは将来地域を発展させていくための活動というのを現況報告書の中で拝見出来まして大変嬉しく感じているところであります。十分な人数を持っておられるクラブでいろいろなさってるということで、ぜひとも今後もこういったところは発展させていただけたらと思って拝見いたしました。以上でございます。

総　評

渡邉　喜彦　ガバナー補佐

最後に、私の方からまとめをさせていただきます。松山会長、武田幹事、齋藤ＳＡＡ、ご出席の皆さん大変ご苦労さまでした。今回第 4 分区のいろいろなクラブにお伺いしておりますが、2、3 ヵ所であったのですが会長の開会点鐘、閉会点鐘の時に立たれないクラブがありました。地区大会でも点鐘の時には起立をされて点鐘されているはずです。そういったクラブは必ず起立をされて点鐘していただきたいと思います。今日は会の始まる前に少し私語が多かったように感じました。前回の事前訪問の際にも感じましたが、開会 2 分前の間は私語を慎み開会を待つといった事に気をつけていただけたらもっと良い会になるかと思います。ＳＡＡさんは会場監督ですから、ぜひ遠慮しないで声をかけていただき厳粛になるように努めることをお願いしたいと思います。北クラブさんは三条で一番の活力のあるクラブですから、リーダーシップをとって今後も頑張っていただきたいと思います。

また米山ガバナーエレクト、石黒地区幹事大変ご苦労様です。皆さま、今日は本当にご苦労さまでした。ありがとうございました。

ポリオ根絶キャンペーンについて

米山　忠俊　ガバナーエレクト

皆さん、本日は髙橋ガバナー公式訪問ご苦労様でした。

少しお時間をいただきまして、私からポリオ根絶キャンペーンの報告とお願いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

「10 月 24 日は世界ポリオデーです。」

ジョーンズ国際ロータリー会長は、ポリオ根絶の実現に向けて強い思いで世界のロータリアンに行動を起こすべきであると訴えられています。

日本では、佐藤芳郎国際ロータリー理事より日本全国各地区でポリオ根絶のキャンペーンやイベントをより多く開催されるようにとの要請がありました。

これを受け、私の同期ガバナーエレクトである第 2750 地区の宮崎陽市郎さん（東京三鷹 RC）が「世界の子供たちを守るポリオ根絶」のメッセージを発信するために自転車で日本縦断の募金活動を行っています。

このキャンペーンに新潟地区も参加し目標達成に協力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

予定では 10 月　9 日（日）山形県鶴岡市より新潟市へ

10 月 10 日（月）新潟市より糸魚川市能生へ

10 月 11 日（火）能生より富山県砺波市へ

向かう予定です。

新潟 2560 地区においても、このキャンペーンを盛り上げるために宮崎さんを歓迎し励まして、成功に向けて協力したいと思います。

三条北 RC からも温かい支援で新潟から富山へと、このキャンペーンを繋げ、最終地鹿児島までの道のりでポリオ根絶の願いを乗せて全国に広がっていくように応援しましょう。よろしくお願いいたします。

ガバナー月信 10 月号より　ポリオについて

国際ロータリー第 2560 地区　髙橋 秀樹 ガバナー（新潟 RC）

さて、10 月 24 日は世界ポリオデーです。ロータリーは、1979 年以来途切れずにポリオ根絶活動を継続しており、昨年度までで総額 21 億米ドル以上を投下し、122 ヶ国、30 億人以上の子どもたちにワクチンを投与してきました。そして、個々のロータリアンがお金で寄付するだけでなく、現地でワクチン投与に直接従事する活動や環境整備も進めてきました。もうポリオは殆ど根絶されたという印象をお持ちの方もおられるかもしれませんが、アフガニスタンとパキスタンまで減っていたはずの感染者が、今年になってマラウイ、モザンビーク、そしてアメリカ合衆国ニューヨークで新たに確認されました。つまり、やはり感染者 0 までやりぬいていかないと、いつ感染が再拡大するかわからないのです。ロータリアンの皆様におかれましては、今後も引き続き粘り強くポリオ根絶活動に御協力いただきますよう、お願いいたします。

なお、2750 地区東京三鷹 RC の宮崎陽市郎ガバナーエレクトが、ロータリーのエンド・ポリオをアピールするため、北海道の宗谷岬から鹿児島県の佐多岬まで自転車で日本縦断をする計画を立てました。10 月 1 日に北海道をスタートし、23 日に鹿児島に到着する計画になっているそうですが、10 月 9 日には新潟市に、そして 10 月 10 日には糸魚川市に到着する予定だそうです。もしお見掛けすることがあったら、手を振るなど応援してあげてください。

（ガバナーメッセージより一部抜粋掲載）

ポリオ、それに対し
『誰が』に値する生き方をしたい

寄付・資金・ポリオプラス委員会　髙坂 光一 委員長（高田 RC）

ポリオは 1988 年世界 125 ヶ国で 35 万人以上の新規症例を数えるウイルス感染症でした。主な感染ルートは糞便の混ざった汚水で、5 歳未満の子供が感染する確率が高く、四肢に麻痺・変形を出し治療薬はなく、現在も対症療法のみですが、ポリオワクチンによる予防は可能です。

ロータリーはその状態を解決し、世界中の子供たちがポリオにより将来を奪われない世界を目指すため、ポリオ撲滅（根絶）を最優先目標に掲げ全世界で活動し、2022 年現在野生株ポリオ常在国は、アフガニスタン、パキスタンを残すのみとなりました。しかし、日本を始め野生株根絶国の関心低下、人流増加、基本的衛生環境未整備、紛争、宗教問題、低識字率等様々な要因で、当初 2000 年に終える計画が未だ達成していない現状です。

私は縁があり、インド・パキスタンのワクチン投与活動に参加してきました。その時会った子供たちが、ポリオのない世界で笑顔に過ごせる日が一日も早く来ることを目指し、周りにその必要性を伝えるため、これからも活動を続けていきます。

以前イチロー選手が「結局言葉とは『何を言うか』ではなく『誰が言うか』に尽きる。その『誰が』に値する生き方をしたい」と語っています。少なくとも私たちロータリアンはポリオに関しては『誰が』に値する存在です。共に最優先目標であるポリオ根絶を目指し活動していきましょう。

10/21（金）18 時～18 時半、BSN ラジオ「サロン・ド・かおり」でポリオについて出演します。